

令和6年度

和歌山県高等学校入学者選抜学力検査問題

数 学

(11時35分～12時25分)

(注 意)

- 1 「始め」の合図があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題冊子と別に解答用紙が1枚あります。答えは、すべて解答用紙に記入下さい。
- 3 問題冊子と解答用紙の両方の決められた欄に、受検番号を記入下さい。
- 4 計算にあたっては、問題冊子の余白を使い下さい。
- 5 印刷が悪くて分からないときや筆記用具を落としたときなどは、黙って手を挙げ下さい。
- 6 時間内に解答が終わっても、その場に着席して下さい。
- 7 「やめ」の合図があったら、すぐに解答するのをやめ、解答用紙を裏向けにして机の上に置き下さい。

受 検 番 号

1 次の〔問1〕～〔問6〕に答えなさい。

〔問1〕 次の(1)～(5)を計算しなさい。

(1) $-4 + 7$

(2) $6 + \frac{7}{9} \times (-12)$

(3) $-2(a - b) + 5(2a - b)$

(4) $\sqrt{28} - \sqrt{7} + \sqrt{63}$

(5) $(a + 5)^2 - (a - 8)(a - 2)$

〔問2〕 次の二次方程式を解きなさい。

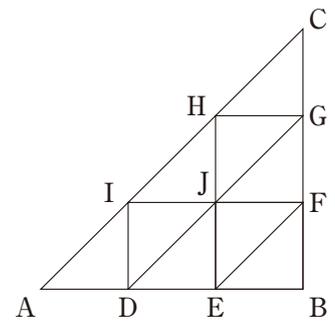
$$(x + 2)^2 = 13$$

〔問3〕 $\sqrt{126n}$ の値が自然数となるような自然数 n のうち、最も小さいものを求めなさい。

〔問4〕 y は x に反比例し、 $x = 2$ のとき、 $y = -3$ である。

このとき、 y を x の式で表しなさい。

〔問5〕 $AB = BC$ の直角二等辺三角形 ABC がある。右の図のように、辺 AB を3等分する点をAに近いほうから D, E 、辺 BC を3等分する点をBに近いほうから F, G 、辺 CA を3等分する点をCに近いほうから H, I とし、それぞれ点を結ぶ。また、線分 EH と線分 FI の交点を J とする。



次の(1), (2)に答えなさい。

(1) $\triangle ADI$ と合同な三角形のうち、平行移動だけで $\triangle ADI$ の位置に移るものは $\triangle ADI$ 以外にいくつあるか、求めなさい。

(2) $\triangle DEJ$ を $\triangle GHJ$ の位置に移す方法を次の2通り考えた。

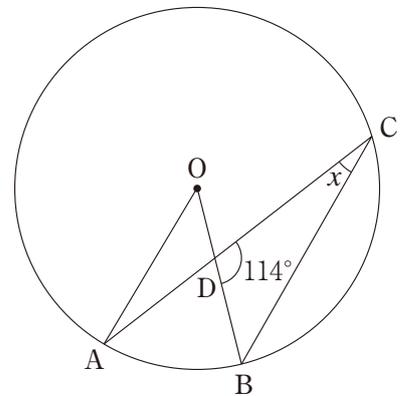
次の **ア** にはあてはまる数を, **イ** にはあてはまる直線を答えなさい。

方法1 $\triangle DEJ$ を点 J を中心に **ア** 度回転移動させる。

方法2 $\triangle DEJ$ を $\triangle JFG$ の位置に移るように平行移動し、さらに直線 **イ** を対称の軸として対称移動させる。

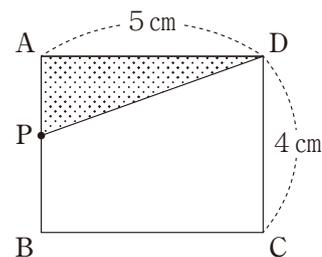
〔問6〕 右の図のように、円 O の周上に3点 A, B, C があり、線分 OB と線分 AC の交点を D とする。

$OA \parallel CB$, $\angle BDC = 114^\circ$ のとき, $\angle x$ の大きさを求めなさい。

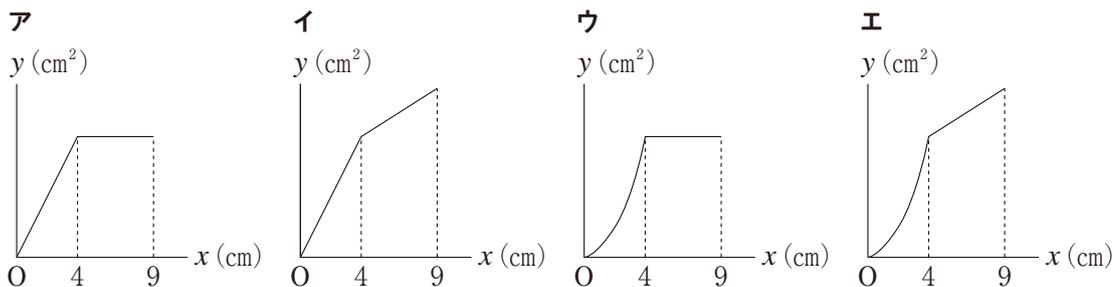


2 次の〔問1〕～〔問5〕に答えなさい。

〔問1〕 右の図のような長方形ABCDがある。点Pは点Aを出発して長方形の辺上をB, Cの順にCまで動くものとし、点Pが点Aから x cm動いたときの $\triangle APD$ の面積を y cm^2 とする。



このとき、点PがAからCまで動くときの x と y の関係を表したグラフとして適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



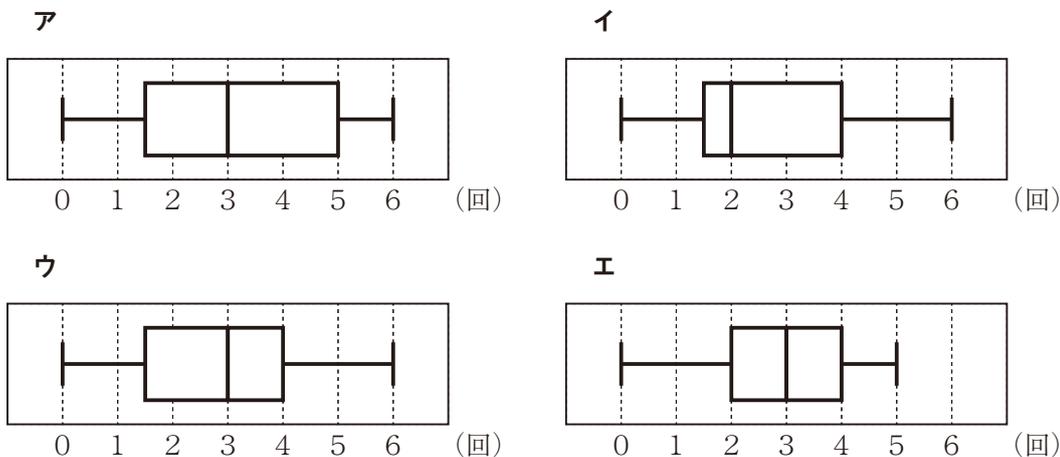
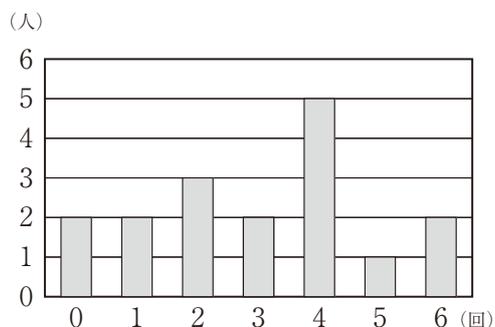
〔問2〕 たかしさんは家族でドライブに出かけました。午前9時に家を出発して目的地まで、一般道路を時速30 km, 高速道路を時速80 kmで走り、午前11時に目的地に到着しました。

走った道のりがあわせて130 kmのとき、一般道路と高速道路をそれぞれ何 km走ったか、求めなさい。

ただし、答えを求める過程がわかるようにかきなさい。

〔問3〕 右の図は、あるクラスの生徒17人が懸垂を行い、その回数をグラフに表したものである。

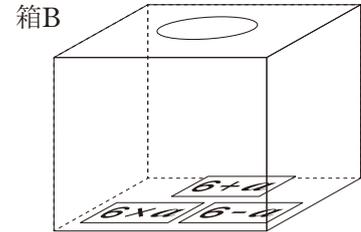
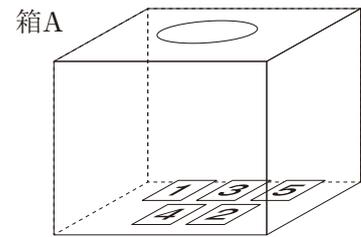
このとき、懸垂の回数の記録を箱ひげ図で表したものととして適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



〔問4〕 箱Aの中に、1, 2, 3, 4, 5の数字が1つずつかかれた5枚のカードが、箱Bの中に、「 $6+a$ 」, 「 $6-a$ 」, 「 $6\times a$ 」の式が1つずつかかれた3枚のカードが入っている。

箱A, 箱Bの中からカードを1枚ずつ取り出し、箱Aから取り出したカードにかかれた数を a とし、箱Bから取り出したカードにかかれた計算をするとき、その結果が奇数になる確率を求めなさい。

ただし、どのカードを取り出すことも、それぞれ同様に確からしいものとする。



〔問5〕 右の図は、ある月のカレンダーです。このカレンダー

で、3つの数を  の形で囲みます。次の文は、ようこさんと先生が、囲んだ3つの数の和がどんな数になるかを話し合っている会話の一部です。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ようこ：カレンダーで、 の形で囲んだ3つの数の和は、 $1 + 2 + 9 = 12$, $11 + 12 + 19 = 42$ のように、いつでも2の倍数になるのかな。

先生：**ア** のような場合があるので、いつでも2の倍数になるとは限りませんね。他の場合も計算して、どんな数になるか考えてみましょう。

ようこ：他の場合も計算すると、 の形で囲んだ3つの数の和はいつでも3の倍数になるといえそうですね。

次の(1), (2)に答えなさい。

(1) **ア** について、 の形で囲んだ3つの数の和が2の倍数にならない式の例を、 $1 + 2 + 9 = 12$ のような形で1つかきなさい。

(2) 下線部のことがらが成り立つ理由を説明しなさい。

ただし、 の形で囲んだ3つの数のうち、最も小さい数を n として説明しなさい。

3 図1のように、関数 $y = 2x^2$ のグラフ上に2点 $A(2, 8)$, $B(-1, 2)$ がある。

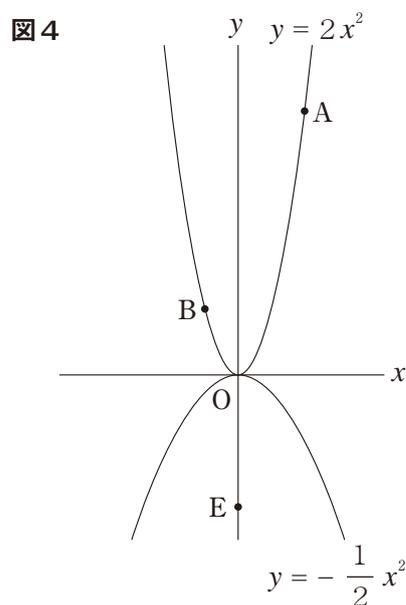
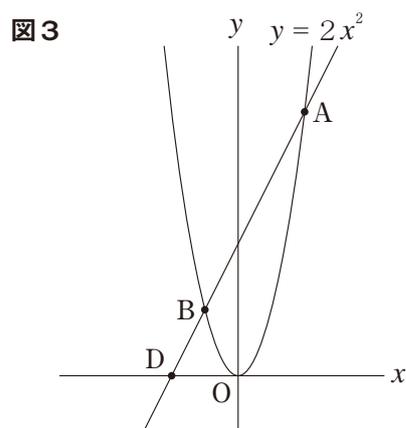
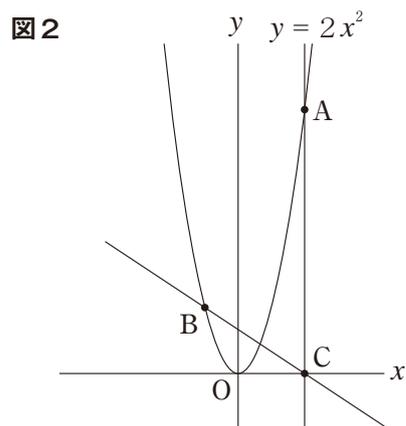
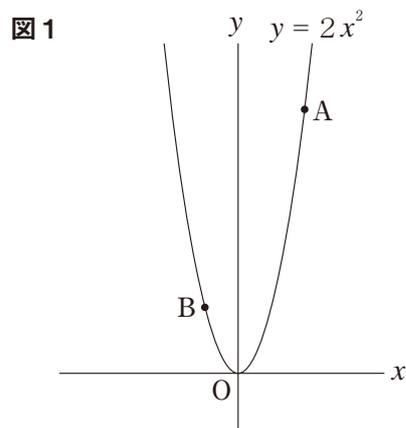
次の〔問1〕～〔問4〕に答えなさい。

〔問1〕 関数 $y = 2x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めなさい。

〔問2〕 図2のように、点 A を通り、 y 軸に平行な直線と x 軸との交点を C とする。
このとき、直線 BC の式を求めなさい。

〔問3〕 図3のように、直線 AB と x 軸との交点を D とする。
このとき、 $AB : BD$ を最も簡単な整数の比で表しなさい。

〔問4〕 図4のように、 y 軸上に点 $E(0, -4)$ をとる。
また、関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に点 P をとり、 $\triangle OPE$ の面積が $\triangle OAB$ の面積の $\frac{1}{2}$ 倍となるようにする。
このとき、点 P の座標をすべて求めなさい。



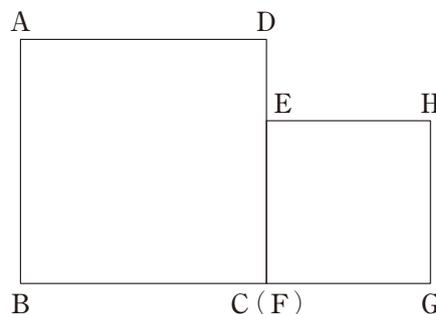
4 図1のように、一辺の長さが a cm の正方形 ABCD と、一辺の長さが b cm の正方形 EFGH があり、点 C と点 F が一致するように辺 CD と辺 EF が重なっている。

次の〔問1〕～〔問3〕に答えなさい。

〔問1〕 図1において、点 B と点 H を結ぶ。

$a = 3$, $b = 2$ のとき、線分 BH の長さを求めなさい。

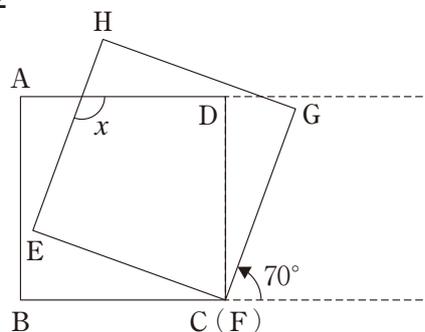
図1



〔問2〕 $a = b$ とし、図2のように、正方形 EFGH を点 F を中心に反時計回りに 70° 回転させた。

このとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

図2



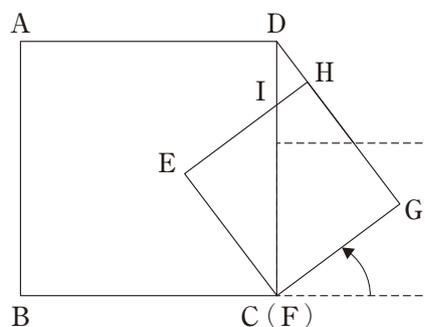
〔問3〕 $a = 5$, $b = 3$ とし、図3, 図4のように、正方形 EFGH を、3点 D, H, G がこの順で一直線上に並ぶように点 F を中心に反時計回りに回転させた。

次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 図3において、辺 CD と辺 EH の交点を I とする。

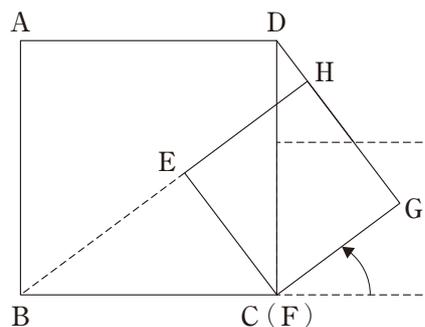
このとき、 $\triangle DIH$ の面積を求めなさい。

図3



(2) 図4において、3点 B, E, H は一直線上に並ぶことを証明しなさい。

図4



1	〔問1〕	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	〔問2〕	$x =$			
	〔問3〕	$n =$			
	〔問4〕				
	〔問5〕	(1)			個
		(2)	ア		度
			イ	直線	
〔問6〕	$\angle x =$			度	

2	〔問1〕				
	〔問2〕	(求める過程)			
		一般道路 km 高速道路 km			
	〔問3〕				
〔問4〕					

2	〔問5〕	(1)	
		(2)	(説明)

3	〔問1〕		
	〔問2〕		
	〔問3〕	AB : BD =	:
	〔問4〕		

4	〔問1〕	BH =	cm	
	〔問2〕	$\angle x =$	度	
	〔問3〕	(1)		cm ²
		(2)	(証明)	

令和6年度学力検査 数学科採点表

(100点満点)

問	題	配点	正解	採点上の留意点	
1	〔問1〕	(1)	3	3	
		(2)	3	$-\frac{10}{3}$	
		(3)	3	$8a - 3b$	
		(4)	3	$4\sqrt{7}$	
		(5)	3	$20a + 9$	
		〔問2〕	4	$x = -2 \pm \sqrt{13}$	
		〔問3〕	4	$n = 14$	
		〔問4〕	4	$y = -\frac{6}{x}$	
		〔問5〕	(1)	5	(個)
			ア	180	(度)
	イ		(直線) GJ		GD, JDも正答とする。
	〔問6〕	4	$\angle x = 22$	(度)	
2	〔問1〕	4	ア		
	〔問2〕	6	一般道路を x km, 高速道路を y km 走ったとすると, $\begin{cases} x + y = 130 \\ \frac{x}{30} + \frac{y}{80} = 2 \end{cases}$ これを解いて, $x = 18, y = 112$ よって, <div style="text-align: right;"><u>一般道路 18 km, 高速道路 112 km</u></div>	正解は一例を示したものである。段階的に評価する。	
	〔問3〕	4	ウ		
	〔問4〕	4	$\frac{2}{5}$		
		〔問5〕	(1)	$2 + 3 + 10 = 15$	正解は一例を示したものである。
	(2)		3つの数は, $n, n + 1, n + 8$ と表されるから, 3つの数の和は, $n + (n + 1) + (n + 8) = 3n + 9 = 3(n + 3)$ となり, $n + 3$ は整数だから, $3(n + 3)$ は3の倍数である。 よって, 3つの数の和はいつでも3の倍数になる。	正解は一例を示したものである。段階的に評価する。	
3	〔問1〕	3	$0 \leq y \leq 8$		
	〔問2〕	4	$y = -\frac{2}{3}x + \frac{4}{3}$		
	〔問3〕	5	AB : BD = 3 : 1		
	〔問4〕	6	$\left(\frac{3}{2}, -\frac{9}{8}\right), \left(-\frac{3}{2}, -\frac{9}{8}\right)$	段階的に評価する。	
4	〔問1〕	3	$BH = \sqrt{29}$	(cm)	
	〔問2〕	4	$\angle x = 110$	(度)	
		(1)	$\frac{3}{8}$	(cm ²)	
	〔問3〕	(2)	8	$\triangle BCE$ と $\triangle DCG$ で, 仮定より, $BC = DC$ \dots ① $CE = CG$ \dots ② また, $\angle BCE = 90^\circ - \angle ECD, \angle DCG = 90^\circ - \angle ECD$ より, $\angle BCE = \angle DCG$ \dots ③ ①, ②, ③より2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから, $\triangle BCE \equiv \triangle DCG$ よって, $\angle BEC = \angle DGC$ また, $\angle DGC = 90^\circ$ だから, $\angle BEC = 90^\circ$ \dots ④ $\angle CEH = 90^\circ$ だから, ④より, $\angle BEC + \angle CEH = 90^\circ + 90^\circ = 180^\circ$ したがって, 3点B, E, Hは一直線上に並ぶ。	正解は一例を示したものである。段階的に評価する。